平成 28 年度　事業報告書

（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）

（1）ジェンダー問題に関する研究・調査

① プロジェクト研究

平成 24 年度から行なってきた「養育の社会化」をテーマとするプロジェクト研究で、『資料集』の発行準備をすすめ、その成果として 12 月に次の書籍を出版した。書籍については、資料提供者等の関係者、図書館等関係機関に無料で配付した。

また、書籍の出版についての変更届を内閣府に届け出、受理された。

書　籍：『資料集　名古屋における共同保育所運動―1960 年代～1970 年代を中心に』
編　者　公益財団法人東海ジェンダー研究所
発行所　株式会社日本評論社
2016 年 12 月 10 日発行
A5 判　　1088 頁

活　動：プロジェクト研究で収集した 1960 年代から 1970 年代までの名古屋の共同保育所運動に関する資料に基づき、資料グループによる資料集に掲載する原稿の選定・年表や資料リストなど参考資料の調整及び解説原稿の検討などを行うため調整会議を 9 回行った。会議のほか資料グループの各メンバーが個別に膨大な準備作業を行った。

また、プロジェクト研究会（全体会）を 3 回開催し、資料集の編集方針・構成の検討など資料集発行に向けての準備を行い、12 月に出版した。

なお、3 月 23 日（木）に現プロジェクト研究の総括を行い、今回のテーマを終了し、次年度から新たなテーマでプロジェクト研究を行うこととした。

（2）ジェンダー問題に関する研究への助成

① 個人研究助成

若手研究者を対象に、男女共同参画社会の形成に資する研究テーマを公募し、選考の上助成した。

・募集期間　　平成 28 年 4 月 15 日～5 月 31 日
・応募総数　　24 名
・審査委員会
　第 1 次選考　　平成 28 年 6 月 28 日　　当研究所にて選考会議
　第 2 次選考　　平成 28 年 7 月 20 日　　当研究所にて選考会議
・受託者（4 名）
　5 名決定後、1 名（近藤有希子）辞退により 4 名に決定した。
　＊　西山　真司（ニシヤマ　シンジ）
　　（金城学院大学　非常勤講師／名古屋大学大学院法学研究科研究生）
　　＜テーマ＞政治的な経験における「女性であること」の構成―エスノメソドロジーを用いたジェンダー政治学の可能性―

＊　近藤有希子（コンドウ　ユキコ）
（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科　博士課程）
＜テーマ＞　現代ルワンダにおける国家の「歴史」に抗う親密性に関する研究―暴力の経験を異にする女性の友人関係に寄り添うなかで―
決定通知後、辞退の申し出があった。

＊　江口　佳子（エグチ　ヨシコ）
（常葉大学外国語学部グローバル・コミュニケーション学科講師）
＜テーマ＞ブラジル女性作家が捉えたブラジル軍事政権下（1964-1985）の社会変容

＊　久島　桃代（クシマ　モモヨ）
（お茶の水女子大学基幹研究院・研究員）
＜テーマ＞　農村に移住する女性たちと地域社会―ジェンダーの視点から―

＊　佐藤　美和（サトウ　ミワ）
（お茶の水女子大学基幹研究院リサーチフェロー）
＜テーマ＞　日本における同性カップルに対する権利保障の法制化に向けた現状と課題：自治体による同性パートナーシップ施策の調査を通して

・助成金額　　計　１,２００,０００円（各３０万円）

② 団体研究助成

ジェンダー問題を研究している団体の研究計画を公募し、選考の上助成した。

・募集期間　　平成 28 年 4 月 15 日～5 月 31 日
・応募総数　　４件
・審査委員会
第 1 次選考　　平成 28 年 6 月 28 日　　当研究所にて選考会議
第 2 次選考　　平成 28 年 7 月 20 日　　当研究所にて選考会議
・受託団体　　２件

＊　WISH（女性と制度と歴史研究会）
＜テーマ＞ 女性運動と行政の協働に関する調査研究：配偶者暴力防止法の成立過程を事例として（平成 26 年度から継続）

＊　女性相談支援研究会
＜テーマ＞ ＤＶ政策の地域格差の実情やその要因についての調査研究
－運営実態や予算の分析にもとづく、モデルの提示－

・助成金額　　計　４０万円（各２０万円）

（3）ジェンダー問題に関するシンポジウム、フォーラム等の開催

ジェンダー問題に対する理解･意識の普及や啓発のため講演会･報告会等を開催した。

①　資料集出版記念講演会

平成 24 年度から行なってきたプロジェクト研究の成果である『資料集』の出版を記念して開催した。

＜報　告＞

プロジェクト研究・資料集報告　　上村喜久子さん

＜講　演＞

・テーマ　女性が働く子どもが育つ―今日の女性労働と保育行政―

・講　師　与良正男さん（毎日新聞専門編集委員）「女性労働の現状と課題」
天野珠路さん（日本女子体育大学准教授）「今日の保育行政」

・日　時　平成 28 年 11 月 27 日（日）13：30～16：30

・会　場　名古屋都市センター　特別会議室

・参加費　無料

・参加者　53 名（定員 80 名）

＊　講演会終了後出版記念会 16:30~18:00、ホテルグランコート名古屋のローズルームにおいて講演会講師、資料提供者、資料集執筆者など 36 名の参加で開催した。

② ジェンダー問題講座

ジェンダー問題の核心にある仕事と賃金を考えるため、講座を開催した。

・テーマ　ベーシック・インカムから考える仕事と賃金

・講　師　別所　良美さん（名古屋市立大学教授・東海ジェンダー研究所評議員）

・日　時　平成 28 年 10 月 16 日（日）13：30～16：00

・会　場　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・参加費　無料

・参加者　34 名（定員 30 名）

③ 個人助成受託者報告会

前年度の個人研究助成受託者が、研究成果を中間発表するための報告会を開催した。

・日　時　平成 28 年 7 月 10 日（日）12：50～17：30

・会　場　東海ジェンダー研究所　セミナー室

・報告者　大森　順子さん（公益社団法人　子ども情報研究センター）
瀬戸山有美さん（元東京大学大学院医学系研究科家族看護学分野博士課程）
山本　千晶さん（お茶の水女子大学非常勤講師）
古橋　綾さん（（韓国）中央（Chung-Ang）大学校社会学科博士課程）
中村　雪子さん（お茶の水女子大学他非常勤講師、立教大学ジェンダーフォーラム教育研究嘱託員）

・参加費　無料

・参加者　20 名（定員 24 名）

終了後、報告者を交えて交流会（参加者 16 名）を開催した。

④　賛助会員のつどい

賛助会員の交流を図り、幅広い分野におけるジェンダー問題への理解を深めるため、毎年公開して行っている。今年度は文学の分野から、明治時代の女性作家である樋口一葉の生涯を取り上げ、人と文学、ジェンダー問題を考える機会とした。

・テーマ　樋口一葉　人と文学・ジェンダー

・講　師　吉川　豊子さん（山梨県立大学名誉教授）

・日　時　　平成 29 年 1 月 21 日（日）13：15～15：45
・会　場　　サイプレスガーデンホテル　中宴会場
・参加費　　無料
・参加者　　46 名（定員 80 名）
＊　賛助会員数　　191 名（平成 28 年度末現在）

（4）年報及びニューズレターの発行（広報・出版活動）

① 年報『ジェンダー研究』第 19 号の発行

公募論文、特別寄稿のほか「女性の自立と子育てをめぐって」と題する特集を掲載し、また、当研究所の平成 27 年度事業報告も掲載した。

＜公募論文＞

・応募期間　　平成 28 年 4 月 15 日～9 月 30 日
・応募総数　　7 件（一般 5 件、個人研究助成受託者 2 件）
・審査委員会
　第 1 次選考　　平成 28 年 10 月 19 日　　当研究所にて選考会議
　第 2 次選考　　平成 28 年 12 月 7 日　　当研究所にて選考会議
・発行月　　2 月
・発行部数　　700 部
・掲載内容

公募論文	2 件
特別寄稿	1 件
特　集	
プロジェクト研究・資料集紹介始め子育て関連	3 件
男女共同参画センター関連	1 件

② ニューズレター『LIBRA』第 57・58・59 号の発行

ジェンダー問題に関する識者の見解、当研究所の事業などを掲載した。

発行月　　7 月（57 号）・11 月（58 号）・3 月（59 号）
発行部数　　各号　1,300 部

（5）他事業への助成（後援）

NPO 法人ウィメンズ・ボイス設立 1 周年記念シンポジウム
・テーマ：「男女共同参画社会と相談員の仕事―相談事業の未来に向けて―」
・日　時：平成 28 年 6 月 18 日（土）　14：00～16：30
・会　場：ウィルあいち 1 F 会議室

（6）ジェンダー問題に関する資料・文献の収集と提供

① ジェンダー問題に関する図書・資料を収集した。また、図書・雑誌等の整理を順次行った。

・ジェンダー問題に関する図書の購入・寄贈　　図書 104 冊
・関係諸機関からの研究情報ニュース、研究誌（年報など）　　35 タイトル

② 名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）への寄贈のため研究者等からジェンダー問題に関する図書・資料の寄贈を受けた。

寄贈者 17 名　　図書 5070 冊（和書 3741 冊、洋書 1329 冊）、
雑誌、刊行物、資料等

また、寄贈を受けた図書・資料の入力や整理を体制を強化して行った。

（7）その他当研究所の目的を達成するために必要な事業

① ジェンダー問題に関する研究会・研修等に用いるセミナー室の貸出

平成 28 年度利用登録　12 件、年間利用件数　111 件（平成 27 年度　112 件）

② ジェンダー問題に関する会議等への出席

・「名古屋市男女平等参画推進会議（イコールなごや）」への参加
平成 29 年 2 月 10 日

・公益財団法人　あいち男女共同参画財団理事会への出席
平成 28 年 5 月 25 日、平成 28 年 6 月 15 日、平成 29 年 3 月 9 日

・「あいち女性連携フォーラム」への参加
平成 29 年 3 月 8 日

（8）「名古屋大学ジェンダー・リサーチ・ライブラリ（GRL）」への支援

ジェンダー問題に関する研究および意識の啓発・普及のため、当研究所が大学を含む内外の機関または団体に援助（寄附）を可能にする変更認定申請を平成 28 年 4 月 12 日に内閣府に対して行い、平成 28 年 9 月 12 日付で認定された。

この変更認定に従い、ジェンダー問題に関する研究をすすめるため、名古屋大学との連携事業として同大学構内に平成 29 年度建設予定の名大 GRL 開設の支援を行うこととし、同大学と設立準備委員会などの会合を重ね、平成 29 年 3 月 3 日、名古屋大学と東海ジェンダー研究所との間で「図書及び運営費の寄附に関する合意書」を締結した。

なお、合意書に基づき、平成 29 年度分の GRL 運営費の寄附を平成 29 年 4 月に名古屋大学に行う予定である（寄附申込書は平成 29 年 3 月 29 日に提出した）。